



Seisen University

## 被爆グランドピアノ

～世界でたった1台、原爆の災禍から、甦ったピアノの音色～

大正初期に製造された六本脚のヤマハグランドピアノは、爆心地から2キロの国民学校（小学校）で被爆しました。終戦後間もなく、多くの人々の情熱が結集されて見事に修復され美しい音色を取り戻しました。「焼け跡に音楽を」とエリザベト音楽大学（広島）の開校の時にも、この被爆ピアノは活躍しました。その後、「平和教育のために」と、被爆二世の調律師 矢川光則さんに託されました。今回初めて大井川を越えてやって来たこのピアノが奏でる音色は、3.11 後に生きる私たちに、困難から立ち直る勇気と平和の尊さを語りかけてくれるに違いありません。

### 鈴木健史 (すずき たけふみ)

ヴァイオリン

サレジオ学院中学・高校、東京音楽大学卒業。  
モーツァルトウム音楽院にて、ディプロマ取得。  
NY マンネス音楽院に進み、ディプロマ取得。  
学部長推薦による全額奨学生としてボストン大学大学院に入学。D. オイストラフの高弟 Y. マズルケヴィッチ教授夫妻に師事。Director's Award 受賞。ニューヨーク、ボストンにて4回リサイタル出演。同大学大学院修士課程を修了。帰国後も数多くのリサイタル、チャリティコンサートを開催。2009年よりソリストとしてニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルと共演を重ね、本年7月横浜公演で演奏したブラームスのヴァイオリン協奏曲は大好評を博した。これまでに、ミュンヘン国立大学クルト・C・シュティアー、鷺見健彰、篠崎功子、堀正文、藤原浜雄の各氏に師事。



### 鈴木弘子 (すずき ひろこ)

ピアノ

武蔵野音楽大学大学院音楽研究科ピアノ専攻卒業。在学中に学内選考による福井直秋奨学生に選ばれる。2002年より鈴木健史とデュオを組み、数々のチャリティ・コンサートに出演。カトリック藤が丘教会にて「アフガニスタンの子供達へ」、東ティモールの子供達へ、カトリック鷺沼教会での「タイの子供達のために」(タイ北部、山岳民族・カレン族の“学習集会所のある教会”を建設するために寄贈)等々。フランク・ウィバウト、山家寿、福岡敏彦、エルジェーベト・トウシャの各氏に師事。

### コロンえりか ソプラノ

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学・大学院卒業。英国王立音楽院声楽科修士課程卒業。日英国交150年記念コンサート(ロンドン)で『メサイア』のソリストなどを務める。2001年に父エリック・コロンにより作曲された「被爆マリア像」に捧げるアベマリアは、浦上天主堂や奈良東大寺大仏殿ほかベルギー・アントワープカテドラルやNY グラウンド・ゼロなど世界各地で演奏を続けている。駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使夫人。聖心女子大学、白百合女子大学講師。



### ■清泉女子大へのアクセス

- JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線「五反田」駅から徒歩約10分
- JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、りんかい線「大崎」駅から徒歩約10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・東海道新幹線、京浜急行線「品川」駅から徒歩約15分
- 「品川」駅より「五反田行」バスにて「東五反田3丁目」下車徒歩約5分

共主催：清泉女子大学、清泉女子大学発展協力会、  
「被爆ピアノとマリア」プロジェクト実行委員会

協賛：WCRP(世界宗教者平和会議)女性委員会

収益の送り先：福島で被災された方々(カトリック東京ボランティアセンターを通しての支援活動)

ご寄付のお願い：ご協力いただける場合は、下記にお振り込みいただければ幸いです。まことにお手数ですが、必ずメールでお名前と連絡先をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

電子メール：catho@seisen-u.ac.jp

振込先：三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支店

普通口座 0491753

口座名義：生涯学習大学口 学校法人清泉女子大学



MAP

〒141-8642

東京都品川区東五反田3-16-21